

# 平成23年度 杉森中学校 第11回学校運営協議会 会議録

日時 平成 24 年 3 月 21 日(水)

運営協議会 17 時 00 分～18 時 30 分

会場 杉森中学校 会議室

出席者

《協議会委員》 石田 壽文  
高崎 彰  
伴野 博美  
岡田 円治  
松本 美智子  
大熊 康子  
由井 宮太郎  
  
大橋 亮介(校長)

傍聴 一野 まり  
露木 PTA 会長



《杉森中学校事務局》 田邊 克宣(副校長)  
松尾 宏(生活指導主任)  
金子 敏治(進路指導主任)  
長谷川 祐子(嘱託事務)

それでは、始めましょう。

23年度のCSも終わりに近づいています。学校は23日が修了式ですね。しめくくりとして、大変に立派な卒業式でしたね。呼びかけもよかったです。ご指導の賜物だと思います。ありがとうございました。

今日は締めくくりの会ですので、来年度の教育課程の承認と学校評価の締めくくりをしたいと思います。

卒業式のご感想がありましたら、お聞かせください。

私も 50 何年か前の卒業生ですが、今の子どもたちは大変しっかりしていて、子どもが主役の卒業式でしたね。

今回は3年生が舞台に上がっていましたね。その準備をする1年生が素晴らしかったです。何も指示されずに動いていましたね。

校内作品展は、量も増えてレベルも高かったように思います。美術作品・絵やコンピューターグラフィックなど、たくさんありましたね。色々と飾られていて、一堂に見られるのはいいことですね。子どもたちが表現できるように良い指導をしてもらっている。卒業講演「パフォーマンス学」もみんなに元気をもらいました。有名な方で、なかなか来て頂けないので、とても貴重な講演でした。

卒業式も大変よかった。1年生も礼儀作法がしっかりしていた。3年生が2年生に指揮棒を渡し、歌で退場していくのがとても素敵でした。

都の2年生駅伝大会がありました。女子16名中杉森から1人、男子17名中杉森から男子2人が参加しました。女子は50人中14位男子は50人中12位。練習もなかなかできない中、がんばっていました。サポートという形で参加してくれた生徒もいます。

年度末の各行事は滞りなく終わりました。救急救命公衆・中学生レスキュー隊の修了式がありました。南相馬市への募金活動がありました。

日通の社宅建設工事が始まりました。現在新一年生が 123 名ですが青森・埼玉・石川県から転入予定なので、126 名になります。

生徒指導として、怒鳴り声でなく号令で動けるようにという事を目指してきました。生徒の達成感・充実感を味わうことができたと思うのですが、学校外のボランティア活動でも味わうことができたと思います。先ほど、卒業式での 1 年の行動をほめていただき、うれしく思いました。在校生の姿勢が非常に良かった。

今年はケガが多かったので、事例集などを活用して、朝礼で話をしたいと思います。

進路指導 3年生 111名中、都立に合格したのは79名、私立1名、国立1名、就職1名です。

来年度1年生が増えるのもあり、伝統芸能鑑賞教室は、学校の体育室で行うことになりました。

2年生上級学校訪問(春休み)を考えています。自分が適正を見つけられるようにハローワークで適性検査をしてくれます。来年度にむけて自分の進路を決めていく元になるものです。

C委員 都立が多かったというのは、経済的な状況もあるんですか。

進路指導 7割位が都立を受験しますが、今回は合格率が高かったようです。  
司 会 適性検査とはどういう内容ですか？

進路指導 いわゆる知能検査のようなものではありません。業者が入ってというものではありません。

校 長 ハローワークが行ってくれて、面接をしてくれるというケアもあります。

A委員 有料ですか？

進路指導 無料です。次回そのテストをお持ちします。

B委員 学校支援本部からですが、「阿佐谷地域音楽祭」があり、杉森の吹奏楽部が「さくらコンサート」に参加してくれます。3月25日、杉一小の体育館です。



司 会 では24年度の教育課程についての届出をご覧ください。CSとして承認することになります。

A委員 校長先生が来年度の変遷をされていました。一度検討が終わり、区から示された方針も織り込んであります。



校 長 前年度に比べ教育委員会から施策がでていたので、できる限り修正がないように入れることができました。

夏休みは4日早く終わり、2学期が始まります。

司 会 では、正式に認めるということでもいいですね。次に学校関係者評価委員会に移りたいと思います。今日はPTA会長の露木さんに来ていただきました。  
事務局退室

司 会 校長先生、学校評価報告書についてお話しください。

校 長 前回色々のご意見をいただきました。教育課程とリンクしていくものですが、経営計画というものに反映させていきたいと思います。ご意見すべてを網羅しているわけではございませんが、何か表現の違いなどがありますか？

司 会 「特色ある教育活動と学習指導について」というところで何かご意見は？」

D委員 少し専門的な感じですね。

A委員 もう少し具体的に書いてもらいたい。放課後の補習教室について対応などを書いたほうがいいのでは。

司 会 「生活指導・進路指導について何かご意見はありますか？」

D委員 担任の先生のもっている情報を伝えていくというのは…。

校 長 学年だけでなく、全体に情報を伝えるということです。

PTA 運営委員会の会議は学期に2回程度に直してください。

露 木 PTA 運営委員会の会議は、運営委員会10名、各委員会の長・副など10数名、全部で20数名が集まります。分区では月に1回程度の会合があります。

A委員 委員さんの継続性についてはどうですか。1年では短くないですか。

露 木            そうですね。1 年目は前年度の踏襲ということで、2 年目からが本格的に活動できるようになるかもしれません。

A委員           CS との会合も大切にしていきたいですね。

